

## 「既加入保険の見直し」

企業における金融対応もモラトリアムを含め、大きく見直しの時期を迎えようとしております。個人レベルにおいても、住宅ローンのモラトリアムも提唱され、今後そのような対応が増えてくるものと思われませんが、企業または家計において借入金と並んで月々の負担の上位を占めるのが保険料です。保険料という部分においても当然見直しを考えるべきです。ただ、闇雲に保険をやめたらそれで良いかということ、そうでないケースも多々あります。ここでポイントとなるのが

加入の目的：何の為にその保険に加入したのか？

現在もそのニーズはあるのか？

今後優先される加入ニーズは何か？

保険会社の安全性：雑誌等の格付けで上位にランクされているか？

体調：新しい保険に入り直すことが可能か？

現在の経済状況：現在一時的に資金が必要か？

現状保険料負担水準に無理はないか？

過去には、お付き合いで保険に加入するというケースが多々あったようですが、保険加入中の負担を考えるとその金額の多さに愕然とするでしょう。多々あるニーズの中で、優先順位を決め、内容を絞り込んで窮地をしのぐことも必要ですので、上記のポイントを総合的に勘案した上で検討ください。身近に客観的な判断をしていただける専門家がおられれば、そちらの方にご相談ください。